

キャラクター名
ユーリー・チェルノフ

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	神父
	モルフェウス					
オプション	ノイマン		年齢	50	性別	男
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	37	%
出自	姉妹	経験	大失態	邂逅	借り	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2	1	2			5	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	2		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	3
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
銃剣(インフィニティウエポン)	白兵	5r+6	3	Lv+7		インフィニティウエポンで作成
コンボ: AMEN!	白兵	8r+2		28		①+⑤+⑥+⑦。マイナーで②+③使用。侵蝕率+12
コンボ: AMEN!	白兵	9r+6		47		①+⑤+⑥+⑦+⑧。装甲無視。100↑、侵蝕率+18

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
携帯電話	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 業師	P	N		
ヨハン・C・コードウエル	P 執着	N 敵愾心		
御稿 静留	P 信頼	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: ノイマン	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-Lv(下限値7)								
インフィニティウエポン	2	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 武器作成								
ダブルクリエイト	★	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: インフィニティウエポンの作成数を二つに								
原初の青: 影走り	1	1+1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動を行う(エンゲージ、封鎖の影響無し)								
ギガンティックモード	★	3	メジャー	-	範囲(選択)白兵: 射撃	-		
効果: 対象を変更。プロセス終了後武器を破壊								
咎人の剣	2	4	メジャー	-	-	白兵	リミット	
効果: 前提: インフィニティウエポン 攻撃力+[Lv*5](インフィニティウエポン装備前提)								
マルチウエポン	2	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 武器の攻撃力を合計して攻撃。命中-[5-Lv](下限値0)								
クリスタライズ	3	4+2	メジャー	-	-	シンドローム	100↑	
効果: 組み合わせたエフェクトの攻撃力+[Lv*3]、装甲無視。シナリオ三回まで								
ファンアウト	1	4	セットアップ	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果: 対象を戦闘移動させる(拒否可)。シナリオLv回								
生き字引	1	4	メジャー	-	-	意志	-	
効果: あらゆる情報判定を意志判定に変更。ダイス+Lv個								
原初の赤: 鮮血の一撃	2	3	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果: 判定ダイス+[Lv+1]個。HP2消費								
イージーフェーカー	★	3+1						
効果: 取得: ディメンションゲート								
効果:								

UGN研究施設出身の実験体。対ジャーム殲滅を目的とした実験過程で見事生き残った成功体。だが、マスターエージェント“ヨハン・C・コードウエル”に襲撃、壊滅させられる。しかし、どういわけかヨハンに情けをかけられ奇跡的に生き残った。その後、近くの教会に匿われ、その恩に報いる形で神父となる。UGNに帰還後、ジャームやFHに対する憎悪がさらに増し、見敵必殺を心情とするようになった。因みに教会で神父をしているときは普通にやさしい人で、シスターの御稿不二乃とは教師と教え子のような関係。健気な彼女の背中をいつも見守っている。不二乃との出会いはある任務でUGN評議会の穏健派の議員が裏でFHと取引をしているという情報を聞き、その研究施設及びその裏切り者の評議員を殲滅。それを当時幼かった不二乃に目撃される。不二乃「…あー、死にましたね。」ユーリー「……………この屑どもの娘か」不二乃「…だが、私は貴方によって救われました、これはどうしてでしょうか、祈りの結果でしょうか、何もしていなかった自分への裁きでしょうか。」ユーリー「否、これは試練だ。残されたお前に神が与えたもうた」不二乃「…ならば、受け入れましょう、私には、それが一番正しく見えます。」ユーリー「……………ならばどうする?お前の両親を殺した俺に復讐を誓うか?それとも誰にも知られず一人で生きながらえるか?」不二乃「貴方の殺人は、間違っていないでしょう、貴方に付いて行けば、道が見える気がします。」ユーリー「……………ははははは。」>不適に笑う「ならば着いて来るがいい。俺がお前を導こう、神の使徒としての道に」不二乃「はい、喜んで。」その日から、ユーリーは不二乃をカトリック信者として育て、その成長する様子をじっと見守っている